

「第1回グローバルコスメティクスクラスター（GCC）Webinar」

（2020年4月24日開催）

2020年4月24日「第1回グローバルコスメティクスクラスター（GCC）Webinar」が開催されました。

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症拡大による、国内外問わず化粧品領域に対する影響は甚大し、状況は日々変化しています。その中で、企業はその状況の変化を知り、海外の市場動向について現地の声を聞くことが求められています。

そこで本 Webinar では、グローバルコスメティクスクラスター（GCC）」の加盟クラスターおよび各クラスター会員に向けて、COVID-19 によるスペイン、タイ及びモロッコの化粧品市場への影響について、スペイン・ビューティクスクラスターバルセロナ 事務局長 Ivan Borrego 氏、タイ化粧品産業連合会 副会長 Dr. Prechakorn Suvannapen 氏、モロッコ・クラスターメナーラ事務局長 Kaoutar Filali 氏より紹介されました。



The screenshot shows a Zoom webinar interface. At the top, there are video thumbnails for participants: Silvia, Alex Dewar, and others. Below the thumbnails is a presentation slide from DEEP KNOWLEDGE GROUP. The slide has a dark blue header with navigation links: HOME, ABOUT, OUR APPROACH, ANALYTICS, TEAM, INVESTMENTS, NEWS, MEDIA DIGEST, COVID-19, LONGEVITY BOOK, and CONTACT. The main content area features three panels, each with a 'View Ranking' button at the bottom.

- Regions Safety Ranking**: Titled 'TOP-40 COVID-19 SAFETY RANKING FROM #11 TO #40'. It lists countries with their respective flags and risk levels (e.g., #11 Israel, #12 Germany, #13 South Korea).
- Regions Risk Ranking**: Titled 'COVID-19: RISK RANKING'. It features a central graphic of a virus particle surrounded by a list of countries and their risk levels (e.g., #1 Italy, #2 USA, #3 Spain).
- Regions Treatment Efficiency Ranking**: Titled 'TOP-10 COVID-19 TREATMENT EFFICIENCY RANKING'. It lists countries with their flags and efficiency levels (e.g., #1 Germany, #2 China, #3 South Korea).

At the bottom of the slide, the URL <https://www.dkv.global/covid> is displayed.

Webinarの様子

冒頭、フランスコスメティックバレーより「GCC ネットワーク」の概要説明後、Ivan Borrego 氏から、欧州で一番 COVID-19 の感染者が出ているスペイン化粧品市場の現状に関してデータやグラフを参照し、今後スペイン市場で想定される変化や新しいトレンドの発生について解説されました。

- 2008 年の世界金融危機とならび COVID-19 感染症が及ぼす経済への影響は大きい

- 2008 年スペインの化粧品産業は割と早く回復したため、今回も早い回復が見込まれる見込みもある
- ◎ COVID-19 感染症拡大以前（2019 年）のスペインにおける経済状況：
 - 輸出増加による経済的良好な状態
 - スペイン国内化粧品市場はファーマシー（薬局）の充実したネットワークで化粧品の販売が良好
 - インバウンド・観光ビジネスは非常に良好（8,000 万人/年の観光客実績）
 - 化粧品販売のトップシェア 3 社の流通先は主にスーパーマーケット
 - スペイン国内の化粧品販売は 89% 店舗販売によるもので、8% が E-commerce による
→ COVID-19 後は 15% まで拡大する見込み
- ◎ 新しいトレンド：
 - ミレニアル世代（Millennials、1981～96 年までに生まれた人口）、Z 世代（generation Z、1997 年以降に生まれた人口）の次に、アルファ世代（generation alpha、2010 年以降に生まれた人口）が化粧品市場のターゲットになる見込み
→ アルファ世代は 21 世紀に生まれた世代となり、AI、テクノロジーは非常に身近
 - COVID-19 で一番影響を受ける分野は「ファッション&アパレル」との見解あり

次に、タイの Dr. Prechakorn Suvannapen 氏は、近年成長を見せていたタイの化粧品市場が大きなショックを受けていることを述べ、消毒液や薬用石けんの需要に伴う製造増加による原料供給不足（アルコール及び容器）について、タイ化粧品産業連合会、タイ FDA が取り組んでいる原料供給対策を解説しました。

- パンデミック以前のタイの化粧品市場は毎年 + 8% の成長が見られていた
- 2019 年のデータによると：57 億 USD（うち、16 億 USD は輸出額を示す）
- COVID-19 感染症拡大のため、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムへの輸出は止まっている
- 他国と比べて感染者と死亡者は少ないものの、経済への影響は他国同様に大きい
- 化粧品の輸出は第 1 四半期にて -5.7% の傾向が見られた
- 一般化粧品の販売はマイナスになっているが、消毒液や薬用石けんの需要、売り上げが急速に伸びた
- 消毒液や薬用石けんの需要増加によりアルコール、増粘剤、容器が不足するため、タイ化粧品産業連合会が、タイ FDA とともに原料供給をはじめ、製造増加を支援する対策を行っている
- COVID-19 感染症拡大による国の様々な機関が休業しているため、輸出や販売に必要な証明書・届出・認証などの発行が遅れている。
- 消毒液や薬用石けん、シャンプーや歯磨き粉の販売を継続して行うために、当面の間、上記の機関の認証なしでも輸出ができる仕組みが求められている

◎ 今後の見通し：

- COVID-19 感染症が 2020 年末まで続く場合、タイの化粧品市場は-10%（売り上げ）が想定される
- タイの GDP（国内総生産）の -6.7%減少が想定される
- タイの化粧品消費者行動の変更（一般の化粧品から→健康・衛生を保つ商品へ）が想定される
- E-commerce の市場割合増加が想定される（現在 9 %を占めているが今後増える見込み）
- COVID-19 で一番影響を受ける分野は「自動車産業」との見解あり

続いて、モロッコの Kaoutar Filali 氏によれば COVID-19 によるモロッコ市場への影響は、消毒液の製造に必要な原料不足による困難な状況があり、先週始まったイスラム教の断食月「ラマダン」期間中であってもロックダウンが継続されるとのこと。

また、イギリスのコスメティック・クラスターUK の Jane Evison 氏は同クラスターの新しい経営者による今年度の活動内容の概要とともに、2020 年末に UK で実施される予定の BREXIT 及び COVID-19 の影響によるイギリス化粧品市場の変化の見込みを簡単に説明され、次回の Webinar 時により詳しい話をする予定と告知されました。

◎ 活動内容の概要：

- ① 教育プログラム（会員企業向け）
- ② 海外クラスター連携＋ネットワーキング
- ③ サステナビリティ
- ④ R&D（研究＆開発）

◎ イギリス化粧品市場の変化の見込：

- E-commerce の市場割合の増加
- ネイル用製品及びサロン向けの製品の需要増加

最後に総括として、グローバルコスメティクスクラスター（GCC）の加盟クラスターそれぞれの国の市場状況における原料及び容器供給困難に対し、クラスター同士で協力しあうことの重要性についても強調されました。

【次回 Webinar のお知らせ】

第 2 回 Webinar は 2020 年 5 月 28 日（木）17:00 PM CET to 18:30 PM CET（日本時間 00 PM～1:30AM）に開催予定となり、フランス、カナダ、イギリス、台湾化粧品市場の現状を中心に発表される予定です。